

■ 2011 大阪都市遺産 秋の国際シンポジウム ■

『青春と戦争の惨禍 大阪日赤と救護看護婦』を開催

日時：10月1日(土) 13時～17時 場所：千里山キャンパス第1学舎1号館 千里ホール

関西大学大阪都市遺産研究センターでは、10月1日(土)に千里山キャンパス第1学舎1号館千里ホールにおいて、「2011大阪都市遺産 秋の国際シンポジウム」を開催します。

このシンポジウムは、大都市大阪の都市景観の変遷を「形」と「心」の両面から解明するという当センターの研究活動の一環として開催するもので、『青春と戦争の惨禍 大阪日赤と救護看護婦』をテーマに行います。(要申込・参加費不要)

当日は、西日本最大の日赤大阪病院救護看護婦養成所に学んだエリート看護婦たちの青春と戦争を、大都市モダン病院の歴史とともに、戦前・戦中・戦後にわたって報告します。その後、パネリストによるディスカッションを行い、大阪の救護班と日本統治下の台湾人看護助手についてさらに考察を深めます。

記

- 1 日 時 10月1日(土) 13時～17時
- 2 場 所 千里山キャンパス第1学舎1号館 千里ホール(吹田市山手町3-3-35)
- 3 プログラム

基調講演

帝国の落日を背負って - 野戦病院と遺芳録から -	文学部教授	大谷渡
---------------------------	-------	-----

第一部

100年史編纂に携わって	大阪赤十字看護専門学校副校長	松近昌子
昭和初期の日赤大阪支部病院 - 東洋一のモダン病院の誕生 -	環境都市工学部准教授	橋寺知子
日赤の『戦ふ女性』 - 映画法と文化映画 -	文学部准教授	笹川慶子

第二部

広東派遣台湾人篤志看護助手の青春	台湾一陸会副会長	葉蔣梅 ようしやうばい
------------------	----------	-------------------------------

火野葦平「広東進軍抄」の成立と「従軍手帳」	文学部教授	増田周子
-----------------------	-------	------

パネルディスカッション 「広東陸軍病院の跡を訪ねて - 大阪の救護班と台湾人看護助手 - 」

以 上

大阪都市遺産研究センター 概要

2010年4月設立。「なにわ・大阪文化遺産学研究所センター」(平成17年度～21年度)の成果を受け継ぎ、大阪都市遺産の史的検証と継承・発展・発信を目指す総合的研究拠点。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 石田、小野、北谷

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-0201 Fax. 06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp